

こんなお困りごとは!!

- 草取り
- 植木の手入れ
- 屋内外の清掃
- 事務・パソコン入力等
- 毛筆の宛名書き などなど

公益社団法人
市川市シルバー人材センター
へご相談ください

市川市平田 1-20-17
☎047-326-7000

難解な雨漏りを一発解決

雨漏り検査!

特殊検査液で漏水原因をピンポイント解明
修繕費の無駄はカット
壁、天井のしみを見つけられます、こー報下さい!!

Tel 03-5876-5801

信頼と実績の
見積り無料 株式会社サーベイ
検査・修繕 〒125-0054 東京都葛飾区高砂 8-21-1

不登校を経験した人たちのための高校です

面接試験だけです
卒業したいという意欲を見ます

たけな
橘 学院高等部

入学についてご相談したい方はご連絡ください
電話:047-324-2889

〒272-0021 市川市八幡 3-3-2 J 403
グランドターミナルタワー本八幡
JR本八幡駅・京成八幡駅・都営本八幡駅 徒歩1分

市公式Webサイト **パナー広告募集**

市公式Webサイトに掲載する
広告を随時募集しています。
詳しくは市公式Webサイト
をご覧ください。

広報広聴課
047-712-8633

つながり ひろがる

私がつくる まちの元気

子どもの外遊びの場をつくる

市川子どもの外遊びの会×大学生

子どもに外遊びの場を提供する「市川子どもの外遊びの会」。2011年に活動を開始し、現在は千葉商科大学人間社会学部和田ゼミナールを中心とした学生の協力を得て、月3回プレーパークという外遊びの場を提供しています。
※プレーパークは参加無料、事前申込不要。活動日時や場所は同会Webサイトをご覧ください。



まずは自分が楽しんでね!

この日初めて参加した学生。注意事項など説明を受けた後はこの一言で送り出され、思わず笑顔に。



焼けたかな?

たき火コーナーでは、参加者が持参したマシュマロを学生さんにもおすそ分け。焦がさぬよう丁寧に焼きます。

ロープと木を巧みに使って作った即席ブランコやハンモック・アスレチックは子どもたちに大人気。みんなで作った遊び場で子どもたちの笑顔が弾けます。



料理長は週替わり。「今日のオススメは野菜の煮物。具材ごとに分けて煮たから味の違いが楽しめるよ」と、この日の料理長武井さん。

お弁当お待ちせ〜!

かすみ草みんなで心を込めて作ったお弁当をオアシスに配達。お客さんお待ちかねです。



いつもありがとう!



「ここで仲間と一緒に食べるお弁当は、週1回の楽しみなんです」と、利用者の方。食後はオアシス室内での卓球タイムでひと汗かくのが恒例。

いろいろな人を手助けする場

市川子どもの外遊びの会
和田京子さん

プレーパークは子育て中のお母さんや悩みを抱える子どもなど、いろいろな人の手助けになる可能性を秘めている場所です。活動には、学生さんにも協力してもらっているのですが、学生さんがいると子どもたちの遊びがさらに盛り上がるので、とても感謝しています。活動を通して学生さんが成長していく過程を見るのも楽しみの1つです。

自らも童心に帰る場

千葉商科大学 人間社会学部 4年
平井友章さん

大学のゼミで教授に勧められ2年前から参加。専攻の地域交流学を学ぶ上でとても勉強になります。最近はゲームをする子どもが多いですが、地域のいろいろな世代に囲まれ自然に親しみながら遊ぶのが、子どもにとって一番幸せなんだと、実感しています。自分自身も、ここに来ると鬼ごっこやたき火・泥遊びなど、童心に帰って遊ぶんですよ。

食を通して地域の役に立ちたい

食ボランティアかすみ草
高松満寿子さん

食ボランティアとして26年間お弁当を作り届けています。お弁当をお届けした時の会話も楽しみで、時によって体調の変化に気付いたときは民生委員に連絡しています。オアシスへのお届けを含め、自分たちが作ったお弁当を通して地域の方のお役に少しでも立てているのがすごくうれしいです。みんなで集まって食事を作り、配達し、会話を楽しむ。この全てが本当に楽しく、私の生きがいです。

一息つける場所をつくりたい

花の道 オアシス
山藤久子さん

私設の公民館のように、一息つける場所をつくるのが私の夢でした。6年前にその夢がかない、今は多くの方に集まっていたいでいます。食べ物には、一緒に食べることで心を通わせる大きな力があります。そのため、かすみ草さんにお弁当の配達をしていただき、ここで食べていただくことにしました。みなさんの楽しそうな様子を見ていると、きっと食事以上のものをいただいているんだろうなと感じます。

NEWS! 座談会で団体同士の縁を結ぶ
いちかつまるざ

市民団体「いちかつまるざ」は、市民活動団体や地域のつながりの場を作り新しい市川の未来を作ることを目的とし、今年4月に発足。準備期間の昨年2月以降毎月第2木曜日に座談会を行っています。「市内約350団体を持っている情報や経験がつながることで、団体や市民のサポートになれば」と、代表の荒井由里さん。情報発信にも力を入れ、毎月ニュースレターも発行。詳しくは、☎712-8704ボランティア・NPO課までお問い合わせください。



▲団体同士の連携やサポート・提案などで話が弾んだ6月の座談会

自分も何か始めたいと思ったら

まずはここから
夏休み体験ボランティア「夏ボラ」

「ボランティア活動って何?」「始めたいけど探し方がわからない」という方向けのボランティア入門企画です。図書館など市の施設や障がい者・高齢者施設などで体験できる、約70の活動メニューを情報誌「いちぼ」を通じてお知らせしています。

団体をサポートする
いちサポ(いちかわ市民活動サポート制度)

市内で公共性の高い活動や社会貢献活動を行っている団体の事業に対し、補助金による財政的な支援を行うとともに、企業やふるさと納税による個人からの寄附金を積み立てる市民活動総合支援基金の活用により、市民活動全体へのサポートを実施しています。詳しくは、市公式Webサイトをご覧ください。

分からないことはこちらへ

ボランティア・NPO活動センター(ボランティア・NPO課内)
八幡2-4-8(旧八幡市民談話室)
☎712-8704

ボランティア・NPO活動センター行徳
末広1-1-31(行徳支所内)
☎359-1146